

(2009年8月16日)

Press Release: 非核投票キャンペーンのお知らせ

<http://3nnp.jp/>

平和への祈りを込めて、一緒に誓約してみませんか？

核兵器の開発・製造・取得・利用にみずからは参加しない誓約を推進する任意団体ピースプレッジ・ジャパン¹、ならびに、持続可能な社会の実現を目指す株式会社 Governance Design Laboratory²は、2009年に予定されている衆議院議員選挙に向けて、非核三原則の堅持を明確にし、核兵器のない世界をめざす候補者、および、政党に投票を行う、「非核投票キャンペーン」を開始いたします。本キャンペーンは、次の流れで行われます。

1. 非核三原則の遵守を明示する候補者・政党に投票する有権者の署名（「誓約」と呼びます）を集める
2. その署名を前提として、全候補者に非核三原則遵守の是非をアンケート調査する
3. 署名くださった有権者の皆様に、アンケート結果をお知らせし、投票の参考としていただく

本キャンペーンは、非核にコミットする候補者に有権者として明確に「投票する」ことを誓約していただくことで、本サイト (<http://3nnp.jp/>) において誓約いただいた人数を公開します。さらに、候補者が明らかになった段階で、各候補者を対象として「非核三原則」についてのアンケート調査（非核三原則の堅持、非核三原則の法制化、三原則見直し、核の傘などについての意見）を実施し、その答えを本サイトに公開します。返答のないものは「明確な意思表示がないもの」として明記する予定です。

また、8月16日現在、次の方々より趣旨をご賛同いただいております（敬称略、五十音順）。

青柳雅（株式会社三菱総合研究所監査役）、鮎川ゆりか（Office Ecologist 代表、大阪大学サステナビリティ研究機構特任教授）、池田香代子（翻訳家）、梅林宏道（ピースデポ特別顧問）、枝廣淳子（環境ジャーナリスト）、小沼通二（慶應義塾大学名誉教授）、片岡勝子（広島大学名誉教授）、金山智子（駒澤大学准教授）、金子熊夫（東海大学平和戦略国際研究所教授、日本国際フォーラム理事、日本国際政治学会、日本原子力学会・同社会環境部会運営委員、核戦争防止国際医師会議 IPPNW 日本支部特別顧問）、54-71（ロックバンド）、沢田昭二（名古屋大学名誉教授、被爆者）、高原孝生（明治学院大学教授）、松井一秋（米原子力学会理事）、松本洋（国際文化会館理事）

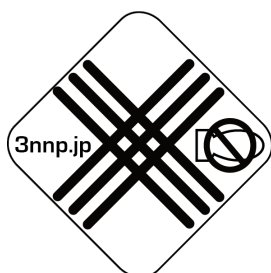


図 1: 非核投票キャンペーンロゴ



図 2: 署名書式

誓約の仕方

Web により誓約をいただきます。誓約者の個人情報は厳密に管理し、このキャンペーン以外の目的には使用しません（個人情報の詳細はキャンペーンサイトをご覧ください）。また、誓約署名者のうち、希望の方には、「非核三原則ピンバッジ」を有料で配布し、その売上げは本キャンペーンの運用にあてられます。

Contact: 3nnp.jp 事務局
〒220-0004 神奈川県横浜市西区北幸 1-1-8
エキニア B1F MBE329

Tel.: 070-5087-9908
担当: 石橋 (3nnp-support@gdl.jp)
URL: <http://3nnp.jp/>

¹PPJ: 所在地 東京都文京区, 代表 鈴木達治郎, <http://www.peacepledge.jp/>

²GDL: 所在地 神奈川県横浜市中区, 代表 石橋直樹, <http://www.gdl.jp/>